

# 平成30年度土地開発公社決算状況の概況

## 土地開発公社決算の状況

経常赤字の公社は3公社（平成29年度から1減）。経常利益及び資産額は増加し、負債額は減少。

土地開発公社の状況

区分 年度	公社数	経常黒字 公社	経常赤字 公社	債務超過 公社	経常利益	資産額	負債額	債務保証を 受けている 公社	債務保証額
H30	6	3	3	0	582百万円	4,049百万円	1,917百万円	1	260百万円
H29	6	2	4	0	35百万円	3,698百万円	2,149百万円	1	290百万円
対前年度	0	1	1	0	617百万円	351百万円	232百万円	0	30百万円

## 債務保証額の状況

公社の借入金に対する市町村の債務保証額は減少。

平成30年度末の債務保証額の状況 2億60百万円(対前年度 10.3%、30百万円)

債務保証がある団体 白浜町 債務保証額:2億60百万円(対標準財政規模比:3.7%)

## 保有土地の状況

すべての公社で保有土地は減少。（串本町土地開発公社は土地を取得したが、併せて売却も行ったことで減少）  
保有期間が5年以上の長期保有土地は減少。

<平成30年度末の土地保有の状況> 金額ベース 29億87百万円(対前年度 1億19百万円 3.8%)

<長期保有土地(5年以上)の状況> 金額ベース 26億48百万円(対前年度 3億00百万円 10.2%)

保有土地の状況

区分 年度	年度末 保有土地	内5年以上 保有土地
H30	2,987百万円	2,648百万円
H29	3,106百万円	2,948百万円
対前年度	119百万円	300百万円

〔参考〕市町村における財政リスクを減少させるため、H24年度以降、第三セクター等改革推進債の活用等により、10公社が解散。

・解散した公社(有田市、紀の川市及び有田川町以外は第三セクター等改革推進債を活用して解散)

平成29年度 紀の川市

平成26年度 有田川町

平成25年度 和歌山市、海南市、御坊市、かつらぎ町、九度山町

平成24年度 有田市、橋本市、新宮市

# 平成30年度第三セクター決算状況の概況

土地開発公社は除く

## 経常赤字の法人

経常赤字の法人は13法人

経常赤字額の大きい法人

・(一財)九度山町柿の里振興公社

経常赤字額 14.8百万円

(平成29年度経常赤字額 16.7百万円)

第三セクターの概要

区分 年度	法人数	経常黒字 法人	経常赤字 法人	債務超過 法人	損失補償を 受けている 法人
H30	33	20	13	0	1
H29	34	21	13	0	2
対前年度	1	1	0	0	1

県内市町村の出資割合が25%以上の法人を対象としています。  
(複数の地方公共団体の出資割合の合計が25%以上の法人を含みます。)

## 債務超過法人

債務超過法人は該当なし

## 市町村から損失補償を受けている法人

市町村から損失補償を受けている法人は1法人。(前年度から1法人減)

・(公財)白浜医療福祉財団(白浜町) 損失補償額 1億66百万円 (対前年度 35.6百万円、17.7%)

平成29年度まで損失補償を受けていた白浜観光自動車道株式会社(白浜町)は、H30.10に解散